

# 消化器疾患における適切な DPC コーディングにむけた研究

済生会熊本病院では、医学の発展のため患者さんの診療情報等を使用し、本研究を実施しております。ご質問や利用停止等のお申し出は、「問い合わせ先」へご連絡下さい。

## 研究の目的と方法

DPC/PDPS の制度では、診療録の記載に基づき、適切に診断群分類を決定すること(以下、DPC コーディング)が求められます。患者さんの病態を正確に診断群分類に反映させることは、適切な診療報酬請求につながるため、非常に重要です。この診断群分類は、最も医療資源を投与した傷病名や施行した手術の種類、定められた合併症の有無等によって決定されます。今回、内視鏡的治療 (ERCP 関連処置)を受けられた方を対象に、診断群分類の分岐にかかわる傷病名が適切に診療録へ記載ができていないか分析を行います。診療を通じて得られた情報を使用しますので、新たな検査や調査をお願いすることはありません。

## 研究の対象となる方

2020 年 4 月～2023 年 3 月に当院で急性胆管炎や総胆管結石等に対して内視鏡的治療 (ERCP 関連処置)を受けられた方

## 使用する試料・情報

病名や入院経路、基礎疾患、合併症の有無、在院日数、血液検査結果、一般細菌の有無など  
使用開始予定日：2023 年 12 月 7 日

## 研究予定期間

2023 年 12 月 7 日～2024 年 12 月 31 日

## 個人情報の取り扱い

研究情報は、許可された研究者のみが使用します。研究成果を学会等で発表予定ですが、個人が特定されないよう氏名等を削除した情報や集計結果を用いますので、プライバシーは守られます。

[研究の情報管理責任者] 医療支援部 医事企画室 上野 颯斗  
[当院の個人情報管理責任者] 院長 中尾 浩一

## 研究への協力について

研究目的にご自身の診療情報等を利用されることを希望されない場合は、研究対象とせず、利用を停止すると共に、収集した情報等も可能な限り削除します。本研究への協力は患者さんの治療とは関係が無く、ご協力いただけない場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。

問い合わせ先

済生会熊本病院 医療支援部 医事企画室 上野 颯斗

住所：熊本市南区近見 5 丁目 3 番 1 号 電話：096-351-8000(代表)